

# 令和2年度 沖縄県高等学校新人体育大会

## 第37回沖縄県高等学校新人卓球競技大会実施要綱

- 主催** 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会  
**後援** 公益財団法人沖縄県スポーツ協会・うるま市・うるま市教育委員会  
NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社  
琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社  
**主管** 沖縄県高等学校体育連盟卓球競技専門部・沖縄県卓球協会

- 1. 期 日** (1) 開始式 令和2年10月30日(金)9:30～(うるま市石川体育館)※コロナ感染状況によってはなし  
(2) 競技 令和2年10月30日(金)～11月2日(月)  
(3) 日程 令和2年10月30日(金)：学校対抗準決勝まで 開場：8:00  
10月31日(土)：～ダブルス決勝 開場：8:00  
11月1日(日)：～シングルス ベスト16まで 開場：9:00  
11月2日(月)：学校対抗決勝 シングルス8～決勝  
(全国選抜・個人代表決定戦決勝まで) 開場：9:00  
※新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止もあります。(高体連 HP を随時確認)
- 2. 会 場** うるま市石川体育館(10月30～31日)・県立武道館メインアリーナ(11月1～2日)
- 3. 競技規定** 令和2年度公益財団法人日本卓球協会の規則に準じる。  
①日本卓球協会・日本スポーツ庁感染防止ガイドラインを遵守)  
②競技方法の一部に今大会特別ルールを適用
- 4. 競技方法** (1) 全種目トーナメント方式とする。無観客試合で行う。(感染状況改善の場合は変更もある)  
※女子に限り学校対抗参加チーム8校まで・シングルス参加選手が少ない場合はリーグ戦とする場合がある。  
(2) 学校対抗の試合方式は5シングルス、3マッチ先取とする。(全国選抜大会変更により)  
(①番～④番は、それぞれ別選手が出場。⑤番は①～④の出場選手を含む、登録選手が出場可能)  
それぞれの種目、11点の5セットマッチ、3セット先取法。  
(コロナ感染状況によっては、各種目3セットマッチ2セット先取等変更がある)  
(3) 3位決定戦は行わない。  
(4) ①タイムアウト制は、今回、導入しない。  
②試合におけるサイドチェンジは学校対抗・個人戦とも行わない。  
(試合前にトス(じゃんけん)でコートサイド・サーブの選択をし、同じサイドで試合を行う)  
(5) 全国選卓球大会2部個人の部トーナメントを学校対抗決勝後に対象選手のみで行う。
- 5. 参加資格**  
(1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している全日制高等学校の1・2年に在学する生徒であること。  
(2) 令和2年度沖縄県卓球協会に登録済みの者であること。  
(3) 平成14年(2002年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。  
(4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。  
(特に、新型コロナウイルス感染・蔓延防止のため、防止策・チェックリストを各学校必ず活用し提出する)  
(6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。  
(7) 新型コロナウイルス感染症対策大会実施ガイドラインを遵守し、保護者の同意を得た生徒であること。
- 6. 引率・監督について**  
(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。  
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施工規則第78条の2に示された者)も可とする。  
但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届ける。  
(新型コロナウイルス感染防止に関連して、部活指導員の引率については事前に十分協議の上、引率の可否を確認してください。当日の引率・参加については生徒・職員同様、健康観察チェックの上参加になります)  
(2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。  
(新型コロナウイルス感染防止に関連して、外部コーチの参加については事前に十分協議の上、引率の可否を確認してください。当日の引率・参加については生徒・職員同様、健康観察チェックの上参加になります)
- 7. 参加制限**  
(1) 団体戦 1校男女各1チームとし、チームの編成は監督1名、高体連登録外部コーチ1名、選手(4～8名：5単)とする。  
(高体連登録外部コーチについては、11.連絡事項参考)  
(2) 個人戦 シングルス1校(男4名、女6名)、ダブルス1校(男4組、女子6組)とする、協会主催高校新人卓球選権大会のベスト8以内の選手は無条件出場(特別エントリー)できるものとする。  
※新型コロナウイルス感染状況によって短縮・試合方法改善等が求められる場合は人数制限もある
- 8. 参加申し込み**  
(1) 申し込み方法  
(ア) 参加者は、選手団を編成し、高体連 HP より所定の用紙をダウンロードし必要事項を記入の上申し込むこと。  
(イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。

(ウ) 申込書を専門委員長にメールで送信すること。※ファイルに学校名を記載(例 コザ(女))

※メール送信先 専門委員長 西原高校 垣花 篤 ( kkinohna@open.ed.jp )

(2) 申し込み先

〒900-0029 那覇市奥武山町 51-2 沖縄県スポ協スポーツ会館 3F  
沖縄県高等学校体育連盟 会長 宛

(3) 申し込み締切

令和2年10月7日(水) 12:00必着 (締切り時間後は受け付けない)

**9. 抽選会及び代表者会議** 令和2年10月9日(金) 14:00 コザ運動公園陸上競技場会議室(沖縄市)  
(専門部委員は13:00に集合) (監督のみ参加) ※感染状況の変化によってはリモート抽選会も考えます。

**10. 表彰** 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2~3位チームには賞状を授与する。  
個人優勝には賞状・メダルを、2~3位には賞状を授与する。

### 11. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。  
(新型コロナウイルス感染・蔓延防止のため、協力依頼事項を確認の上対応をお願いします)
- (3) ユニホームは、日本卓球連盟規則に従い、背に20cm、横25cmの布に上半分に選手名、下半分に学校名を明記した登録ゼッケンをつけること。
- (4) ベンチには高体連に登録され、申込み用紙に記入された監督・コーチ・選手のみが入ることができる。外部コーチについては**必ず、高体連外部コーチ申請登録証を首にかけて**ベンチコーチにつくこと。
  - ①監督・コーチにおいて複数校に登録しないこと。
  - ②監督・コーチにおいて外部指導者は男女それぞれ1チーム1名までとする。
  - ③監督・コーチにおいて同校の男・女を兼ねることができる。(1名で兼ねるときのみ。それぞれ教諭・外部コー

チ

がいる場合は男女で兼ねることはできない)

例 男子：監督《教諭A》コーチ《外部コーチA》 女子：監督《外部コーチA》コーチ《教諭A》  
男子：監督《教諭A》コーチ《外部コーチA》 女子：監督《外部コーチA》コーチ《教諭B》  
男子：監督《教諭A》コーチ《外部コーチA》 女子：監督《外部コーチB》コーチ《教諭A》など  
※くわしく、確認したい場合は(西原高校：垣花)まで問い合わせ下さい。

(監督・コーチは、ベンチの入れ替わりについては

④新人大会冊子は配布いたしません。(予算削減のため)組み合わせ抽選会后、高体連HPにUPされますので**各校でダウンロード**し、大会会場に持参をお願いします。

<各学校、引率責任者・監督・コーチ・選手の皆様へ協力依頼>

※新型コロナウイルス感染予防のため、日本スポーツ庁より、「スポーツイベントの再開に向けた感染症予防対策ガイドライン」が5月14日付で、全国高体連卓球専門部事務局より、専門委員長宛に届いています。特に、スポーツイベントへ参加する場合に以下のことを感染防止対策として対応するように、次の依頼があります。

また、全国大会方法変更実施方法の改善(競技方法・運営の短縮等の工夫)の依頼があり、今大会特別ルール、競技方法となっておりますのでご理解ください。

<日本スポーツ庁より、「新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」一部抜粋>

①参加者が以下の事項に該当する場合は、参加見合わせを求めること(イベント当日に書面で確認を行う)

ア、体調がよくない場合(例：発熱(37.5℃以上)、咳、咽頭痛などの症状がある場合)

イ、同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合

ウ、過去14日以内に政府から入国制限、帰国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該

在住者との濃厚接触がある場合。

②マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)

③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

④他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること(障害者の誘導や介助を行う場合を除く)

⑤イベント中に大きな声で会話、応援・うちわ等をしないこと(可能な限り、拍手等の応援のみにすること)

⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

⑦イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。となっています。なお、体調管理シートを高体連HP(卓球競技：備考)よりダウンロードして当日記入し提出をお願いします。(個人情報の取り扱いには十分注意致します)